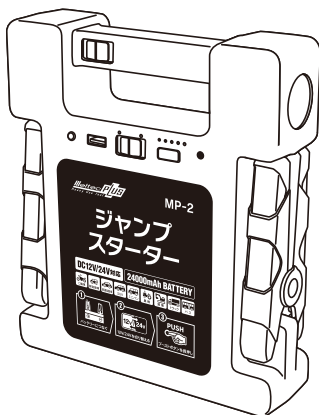


MP-2 ジャンプスターター 取扱説明書

この度は、ジャンプスターター MP-2をお買い求めいただきましてありがとうございます。
この「取扱説明書」はMP-2を安全にご使用いただくためのガイドブックです。弊社製ジャンプスターターを初めてお使いいただく方はもちろん、すでにご使用になられた経験をお持ちの方にも、知識や操作方法を再確認する上でお役に立つものと考えております。
この「取扱説明書」を最後までよくお読みになり、内容を理解された上で正しくご使用くださいますようお願い致します。又、常にこの「取扱説明書」をお手元に置かれて作業されることをお勧め致します。



もくじ

①安全に関するご注意	P.1~2
②使用目的	P.2
③特徴	P.2
④各部の名称及び付属品の名称	P.3
⑤保護機能について	P.4
⑥ご使用前に	P.4
⑦ジャンプスタート手順	P.4~5
⑧USB電源使用	P.6
⑨LEDライト	P.6
⑩本製品の充電方法	P.7~8
⑪保管方法	P.9
⑫故障かなと思った時	P.9
⑬製品仕様	P.9
⑭保証規定/保証書	P.10

① 安全に関するご注意 ※本製品を安全に正しくお使いいただく為に必ずお守りください。

本製品をご使用前に取扱説明書(本書)をよく読み十分理解された上で使用してください。取扱説明書には重要事項の説明が記載されています。記載内容に従わずに使用した場合、重大な事故につながります。

ご使用上の注意事項は **⚠警告** と **⚠注意** に区分しています。

⚠警告

重要

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容、及び物的(車両等)損害の発生が想定される内容を示しています。

- 本製品をお買い上げ後開封時に、異音・発熱・悪臭・その他異常がある時は使用せず、そのままお買い上げの販売店にご持参ください。異常があるままで使用すると発熱・爆発の原因になることがあります。
- 充電アダプターのコードを無理に曲げたり、上に物を載せたりしないでください。コードが破損して感電・発熱・発火の原因になることがあります。
- 破損した充電アダプターは使用しないでください。感電・発熱・発火の原因になることがあります。
- 付属の充電アダプターはAC(交流)100V入力専用です。指定以外の電源電圧、及び指定電圧以外のコンセントでは使用しないでください。(日本国内仕様)
感電・過熱・発火・けがの原因となります。
- 本製品に重いものを載せた状態で使用したり、落下しやすいところで使用しないでください。破損・落下などによるけが・感電・発火・火災の原因になることがあります。

- 本製品を充電する際は、付属の充電アダプター以外は使用しないでください。使用すると感電・発熱・発火の原因になることがあります。
- 本製品や充電アダプターを分解・改造しないでください。感電・発熱・発火の原因になることがあります。
- USBハブを使用して複数台への充電や延長コードを使用している充電をしないでください。発熱・発火・火災の原因になることがあります。
- バッテリーの温度が体温より温かい時は、バッテリー接続クリップをバッテリーから外し冷ましてから使用してください。本製品が過熱・発火したり、バッテリーの液漏れ・過熱・爆発の原因となります。
- 子供・乳幼児には手を触れさせないように注意してください。けがや感電の原因となります。
- 本製品が異常発熱している場合、ただちに使用を中止してください。発火・爆発の原因となります。

⚠注意

重要

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、及び物的(車両等)損害の発生が想定される内容を示しています。

- 12Vバッテリー搭載の二輪車・自動車及び24Vバッテリー搭載のトラック・バス・農機・建機用の機器(ジャンプスターター)です。使用目的(P.2)以外の用途では使用しないでください。
- 本製品は、周囲温度0～40℃の範囲で使用してください。
- 湿度の極端に高い場所、雨・雪などの水分のかかる場所での使用はできません。本製品は防水・防滴加工はされていません。
- 本製品や付属品を水や海水などで濡らさないでください。
- 塩害、塵埃害、ガス害を受けやすい場所での使用や保管はしないでください。
- 本製品や内蔵バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。
- 本製品を振り回したり、投げつけたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 本製品はこの取扱説明書に記載している電圧の機器のみ使用できます。それ以外の機器には使用しないでください。
- 付属の充電アダプターは、本製品の充電専用です。それ以外には使用しないでください。
- 充電アダプターはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜いてください。
- 異常や不具合が生じた場合には、直ちに使用を止めて、販売店又は弊社までご相談ください。
- 本製品が濡れていないか、バッテリー接続クリップコード、充電アダプターコードなどのひび割れ、芯線の劣化や腐食がないか確認してから使用してください。

- 本製品のバッテリー接続クリップ(赤)とバッテリー接続クリップ(黒)は⊕⊖の極性を確かめてバッテリー端子へ容易にはずれないよう確実に接続してください。
- 点検、調整、修理は販売店又は弊社に依頼してください。お客様、弊社以外で行った場合に発生した不具合は保証対象外です。
- 内蔵バッテリーの交換はできません。
- 本製品を炎天下の自動車内、直射日光の当たる場所、ストーブ周辺、火のそばなど40℃を超える高温の場所に保管しないでください。
- 車両のトランクなど振動・衝撃の多い場所には保管しないでください。やむを得ず保管する場合にはクッションなどで振動・衝撃を与えないようにしてください。
- 本製品に重いものを載せたり、落下しやすいところに保管しないでください。
- 子供・乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
- 使用後は電源を切り、接続したコードなどを取りはずして保管してください。
- LEDライトの光を直接見ないでください。
- 長期間使用されない場合は、定期的(1～3か月毎)に充電を行ってください。
- 本製品を充電しながらエンジン始動補助(ジャンプスターター)はしないでください。



重要

リチウムイオンバッテリー取り扱いについて

本製品はリチウムイオンバッテリーを内蔵しておりますので、取り扱いを誤ると感電・けが・火傷・発熱・破裂・発火・爆発・火災・車両の破損、故障・機器の破損、故障などの原因となります。

- 分解やリチウムイオンバッテリーの交換はご自身でしないでください。
- 炎天下や火のそばで充電はしないでください。
- 本製品に振動や衝撃を与えないでください。
- 充電時間が15時間を超えても充電完了にならない場合はすぐに充電を中止してください。
- 内部から液体が漏れたり、異臭がしたときはすぐに使用を中止してください。
- 内部の液体が万が一顔や手などについた場合は、清水で洗浄後すぐに医師の診断を受けてください。
- ご使用中や充電の際に本体が膨らんだり、すぐに熱くなる場合は使用を中止してください。
- ※万が一膨らんだり、すぐに熱くなる場合は、P.9の「故障かなと思った時」の④を参照してください。
- リチウムイオンバッテリーを内蔵している本製品は一般ごみで処分することはできません。処分の際は、所在の自治体が弊社までご相談ください。

② 使用目的

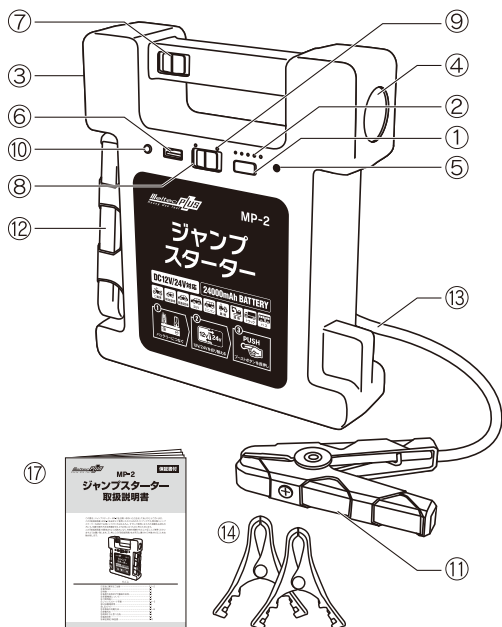
ジャンプスターター MP-2は、12Vバッテリー搭載の二輪車・自動車等や24Vバッテリー搭載のトラック・バス・農機・建機等が、バッテリーあがり時に、エンジン始動補助(ジャンプスタート)を行ったり、スマートフォンや電子機器への充電やUSB機器への電源供給、LEDライトとして使用するものです。その他の用途には使用しないでください。

- ※12Vバッテリー搭載の二輪車・自動車や24Vバッテリー搭載のトラック・バス・農機・建機以外でのエンジン始動補助(ジャンプスタート)はしないでください。
- 車両に搭載されているバッテリーが、12Vバッテリーもしくは24Vバッテリーであることを確認してください。
- ※ハイブリッド車のエンジン始動補助(ジャンプスタート)は、ご使用前にディーラー又は自動車メーカーにジャンプスターターが使用できるかご確認ください。
- ※二輪車の場合バッテリー搭載位置やバッテリーターミナル形状によっては、バッテリー接続クリップが挟めない為、使用できないことがあります。
- ※本製品を充電しながらエンジン始動補助(ジャンプスタート)はしないでください。
- ※バッテリー接続クリップはジャンプスターター以外の電源としての使用はしないでください。
- ※スマートフォンや電子機器、USB機器の種類、使用目的によっては充電や電源供給できない場合もあります。
- ※本製品は業務目的及び医療機器には使用できません。
- ※車両のバッテリーと本製品のリチウムイオンバッテリーの状態によっては、エンジンがかからない場合があります。

③ 特徴

- 突然起こるバッテリーあがりに対応できるのがジャンプスターターです。
- USB(DC5V)2A出力端子付きなので、スマートフォンなどの充電も可能。(電源供給のみ)
- LEDライトも搭載。(最大連続約70時間点灯可能*)
- 繰り返し充電目安回数は約300回*です。*バッテリー新品時
- ジャンプスタート対象車両:DC12V660cc~DC24V18000cc(弊社調べ)
- リチウムイオンバッテリー容量:24000mAh

④ 各部の名称及び付属品の名称



- ①電源ボタン/残量レベル表示ボタン
- ②残量レベル表示ランプ
- ③ホワイト色LEDライト
- ④アンバー色LEDライト
- ⑤充電入力ジャック
- ⑥USB出力端子(A端子)
- ⑦LEDライト切替スイッチ
(ホワイト色/OFF/アンバー色)
- ⑧電圧切替スイッチ(12V/OFF/24V)
- ⑨ジャンプスタート表示ランプ
- ⑩セルフスタートボタン
- ⑪バッテリー接続クリップ(赤)⊕
- ⑫バッテリー接続クリップ(黒)⊖
- ⑬バッテリー接続クリップコード
- ⑭アタッチメントクリップ
- ⑮DC12V/24V充電アダプター
- ⑯AC100V充電アダプター
- ⑰取扱説明書

残量レベル表示ランプについて

電源ボタン/残量レベル表示ボタンを一度押すとバッテリー残量が表示されます。
表示ランプは約30秒後に自動的に消灯します。

※残量の表示は目安です。

残量レベル表示ランプ		残 量	使用の目安
☾ ☾ ☾ ☾ ☾	5つ点灯(青色)	～ 100%	使用可(充電不要)
● ☾ ☾ ☾ ☾	4つ点灯(青色)	～ 85%	使用可 (ジャンプスタート可)
● ● ☾ ☾ ☾	3つ点灯(青色)	～ 70%	使用可 (ジャンプスタート可)
● ● ● ☾ ☾	2つ点灯(青色)	～ 55%	充電してください (軽自動車・二輪車以外は ジャンプスタート不可)
● ● ● ● ☾	1つ点灯(青色)	～ 25%	充電してください (ジャンプスタート不可)
● ● ● ● ●	1つ点滅(青色) 又は点灯しない	要充電	充電してください (ジャンプスタート不可)

※内蔵バッテリーの劣化を抑える為に残量レベル表示ランプの点灯が
3つ以上にてご使用ください。

※1つ点滅(青色)になるとLEDライト・USBポートはご使用になれません。

⑤ 保護機能について

短絡保護機能	バッテリー接続クリップ(赤)とバッテリー接続クリップ(黒)が短絡(接触)した場合、出力を停止します。 12V時:ジャンプスタート表示ランプ12V側点滅 24V時:ジャンプスタート表示ランプ24V側点滅
逆接保護機能	バッテリー接続クリップ(赤)とバッテリー接続クリップ(黒)を逆に接続した場合、ジャンプスタート表示ランプが共に点滅して、本製品を保護します。
逆流防止機能	車載バッテリーからジャンプスターターへの電気の逆流を防ぎます。
電圧保護機能	24Vバッテリーに接続して電圧切替スイッチを12Vにした場合、出力を停止します。
過電流保護機能	ジャンプスタート時、電気が一定時間以上流れないようにし、本製品を保護します。

⑥ ご使用前に

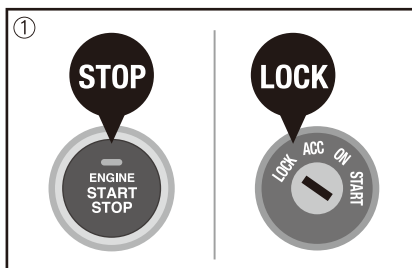
残量レベル表示ランプが5つ点灯することを確認してください。
5つ点灯しない場合は、P.7の「本製品の充電方法」の手順で充電してください。
トヨタハイブリッド車(救援端子のある車両)は、
必ず付属のアタッチメントを使用して接続してください。

⑦ ジャンプスタート手順

※ジャンプスタート時、本製品は必ず電圧切替スイッチがOFFの状態で使用してください。

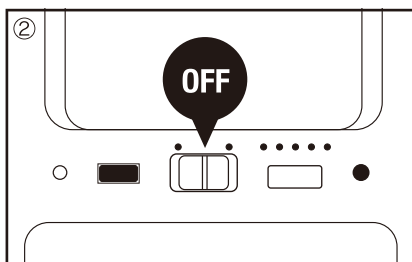


ご使用前に、P.1の「安全に関するご注意」をお読みください。
使用方法・手順を間違われると本製品や車両の故障・破損の恐れがあります。

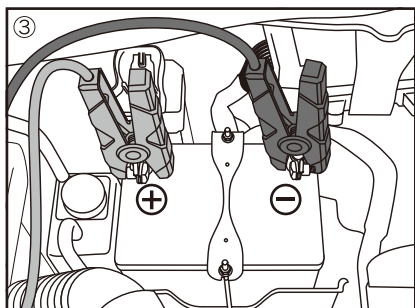


① エンジンスイッチをOFFにする。

- ※電装関連・インテリアランプ等電源スイッチをすべてOFFにしてください。
- ※ドア及びトランク等確実に閉めてください。
- ※本製品の内蔵バッテリーが十分に充電されていることを確認してください。(残量レベル表示ランプが3つ以上点灯を確認の上ご使用ください。)
- ※残量レベル表示ランプが点灯しない場合は、P.9の「故障かなと思った時の①」を参照してください。



② 電圧切替スイッチをOFFにする。



※イラストはイメージです。

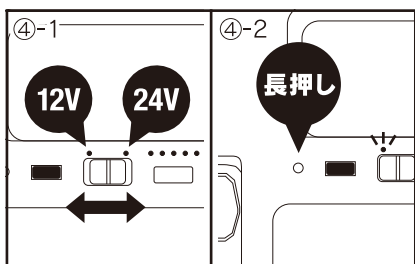
③車載バッテリーの

⊕端子にバッテリー接続クリップ(赤)⊕、
⊖端子にバッテリー接続クリップ(黒)⊖を
接続する。

接続は、⊕→⊖の順で行う。

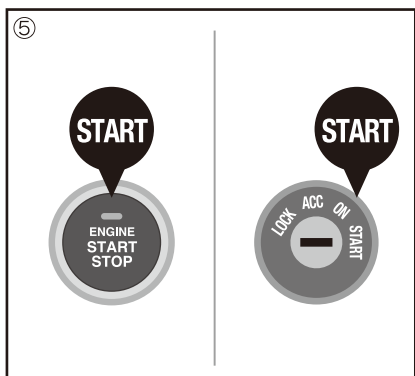
次へ進む前に、再度、接続方法が間違っ
ていないか、容易にはずれないか確認する。

※ハイブリッド車で、救援端子付きのお車は、
付属のアタッチメントクリップを救援端子に
取り付けてから、バッテリー接続クリップ(赤)を
接続してください。



④-1 電圧切替スイッチを車載バッテリーの電圧に
合わせて切り替える。

④-2 切り替え後、セルブーストボタンを約2秒
長押しすると、ジャンプスタート表示ランプ
(12V又は24V)が点灯する。



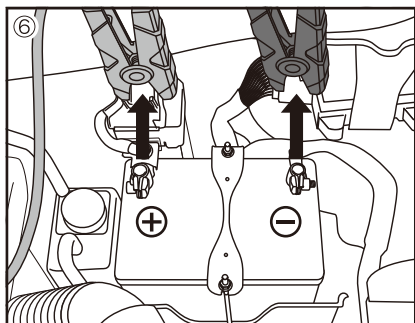
⑤ バッテリー接続クリップが確実に
接続されていることを確認してから
車両のエンジンスイッチをスタートの
位置まで回す。(スタートは2秒以内に)

※繰り返し使用する場合は30秒以上休止してください。

※本体やケーブルが温かくなっている場合は、
必ず冷めてからご使用ください。

※5回を目安に行ってもエンジン始動できない場合は
ジャンプスタートを中止してください。
(バッテリー内部の状態によりエンジン始動できない
場合があります。)

※残量レベル表示ランプが3つ以上点灯しているにも
かわらずエンジン始動できない場合は、
P.9の「故障かなと思った時」の③を参照してください。



※イラストはイメージです。

⑥ 車載バッテリーの端子から
バッテリー接続クリップ(黒)⊖、
バッテリー接続クリップ(赤)⊕の
順にはずす。

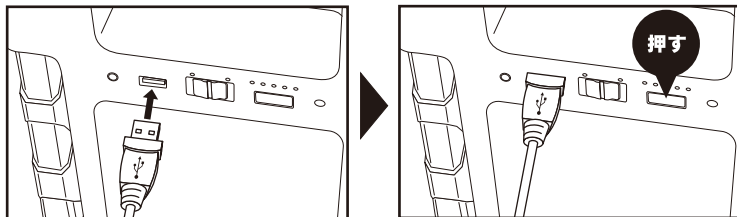
⑧ USB電源使用



ご使用前に、P.1の「安全に関するご注意」をお読みください。
使用方法を間違われると本製品や接続機器の故障・破損の恐れがあります。

充電する機器(スマートフォンなど)のUSB入力端子(A端子)を
本体のUSB出力端子に差し込む。

電源ボタン/残量レベル表示ボタンを押すと出力します。



※本製品はすべてのUSB機器に適合するものではありません。機器によっては使用できない場合もあります。

※本製品にはUSB接続コードは付属しておりません。

※A端子以外のUSB入力端子は接続できません。

※本製品のUSB出力端子は電源供給のみです。データ保存や転送はできません。

※充電されるUSB機器によっては、充電中は使用できない場合があります。

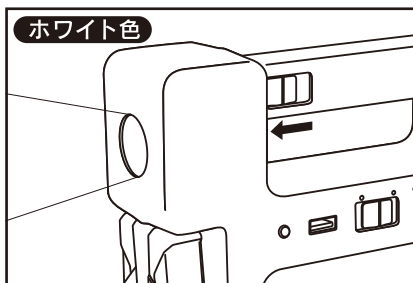
※本製品の使用による保存データ(PCやスマートフォンなど)の消失に関する保証は一切応じかねますので、
予めバックアップしてからご使用ください。

※USBハブや延長コードを併用しないでください。本製品及び接続機器の破損・故障の原因となります。

⑨ LEDライト



ご使用前に、P.1の「安全に関するご注意」をお読みください。



LEDライト切替スイッチを左にスライドすると
ホワイト色のLEDライトが点灯し、
右にスライドすると
アンバー色のLEDライトが点灯する。

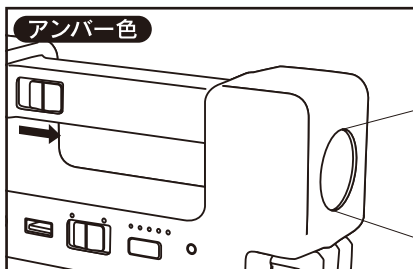
電源ボタン/残量レベル表示ボタンを
押すごとに、下記のように切り替わります。
(途中残量レベル表示ランプは消灯します。)

点灯

早い
点滅

SOS
点滅

点灯



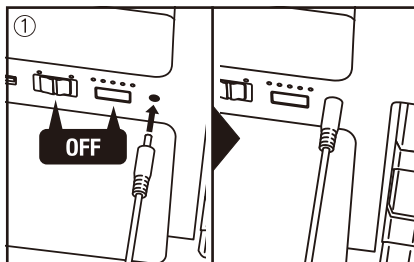
※電源ボタン/残量レベル表示ボタンを押しても
残量レベル表示ランプが点灯しない場合は、
P.9の「故障かなと思った時の①」を参照してください。

⑩ 本製品の充電方法

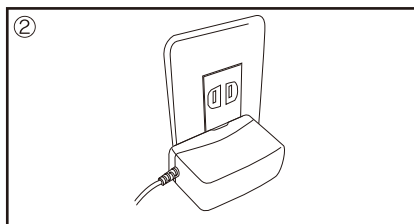


ご使用前に、P.1の「安全に関するご注意」をお読みください。

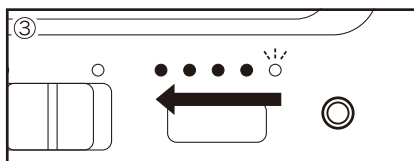
■家庭用コンセント(AC100V)による充電



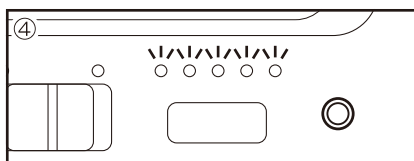
- ①本製品の電源切替スイッチ・電源ボタン/残量レベル表示ボタンがOFFになっていることを確認して、AC100V充電アダプターの充電プラグを本製品の充電入力ジャックに接続する。



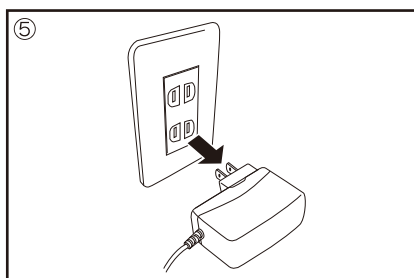
- ②AC100V充電アダプターを家庭用コンセントに差し込む。



- ③充電が開始されると残量レベル表示ランプの青色ランプが点滅する。
※充電状態に応じて点滅する位置が変わります。
※充電できない場合は、P.9の「故障かなと思った時」の②を参照してください。

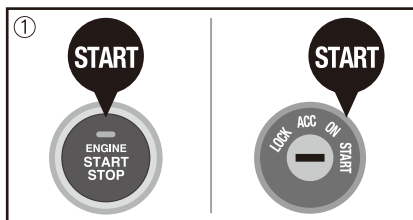


- ④残量レベル表示ランプが全点灯して充電が完了した後、消灯する。

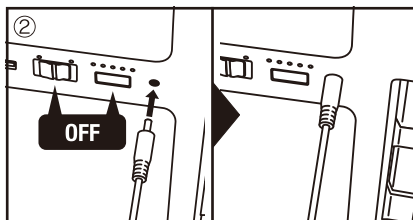


- ⑤充電が完了したら、AC100V充電アダプターを家庭用コンセントから抜く。
その後、AC100V充電アダプターの充電プラグを本製品の充電入力ジャックから抜く。
※約14時間で満充電になります。(新品時)
※過剰な充電(15時間以上)は、行わないでください。

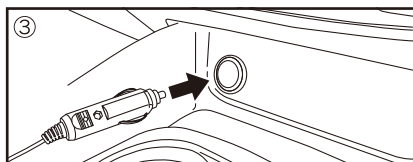
■車内充電による充電



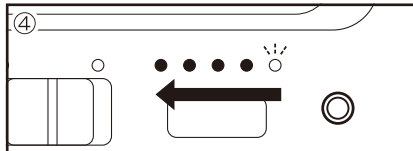
①自動車のエンジンを始動させる。



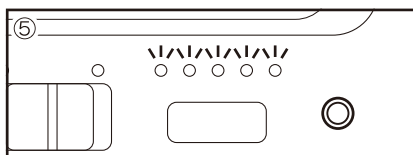
②本製品の電源切替スイッチ・電源ボタン/残量レベル表示ボタンがOFFになっていることを確認して、DC12V/24V充電アダプターの充電プラグを本製品の充電入力ジャックに接続する。



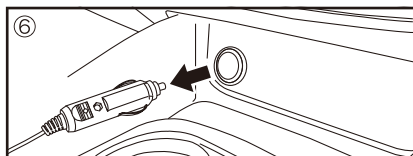
③アクセサリソケットにDC12V/24V充電アダプターの電源プラグを接続する。



④充電が開始されると残量レベル表示ランプの青色ランプが点滅する。
※充電状態に応じて点滅する位置が変わります。
※充電できない場合は、P.9の「故障かなと思った時の②」を参照してください。



⑤残量レベル表示ランプが全点灯して充電が完了した後、消灯する。



⑥DC12V/24V充電アダプターの電源プラグをアクセサリソケットから抜く。その後、DC12V/24V充電アダプターの充電プラグを本製品の充電入力ジャックから抜く。

※充電を開始しても、残量レベル表示ランプが点滅しない場合は充電を中止し、販売店又は弊社までお問い合わせください。

※充電中の使用はできません。

※本製品の使用状態や、内蔵バッテリーの放電又は劣化の状態により、充電時間は変わります。

※約14時間で満充電になります。(新品時)

※過剰な充電(15時間以上)は、行わないでください。

※本体が温くなる場合は、一旦充電を中止し、必ず冷めてから再度充電してください。

※充電中、本体が膨らむ場合は充電を中止し、販売店又は弊社までお問い合わせください。

※長期間使用されない場合でも、定期的(1~3か月毎)に充電を行ってください。

⑪ 保管方法



P.1の「安全に関するご注意」をお読みください。

- 長期間使用されない場合でも、定期的(1～3か月毎)に充電を行ってください。
内蔵バッテリーの寿命を延ばすことができます。
- 高温・湿気が多い・ホコリや水、雨などの水気のある場所には保管しないでください。
- 直射日光下や発熱体付近など高温の場所や、夏季の密閉された車内に保管しないでください。
- 激しく振動する場所に保管しないでください。
- 本製品の上に重いものを載せたり、落下しやすい場所に保管しないでください。
- 子供・乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
- 気温0～40℃の範囲で保管してください。

⑫ 故障かなと思った時

	症 状	原 因	対 処
①	電源ボタン/残量レベル表示ボタンを押しても残量レベル表示ランプが点灯しない	バッテリー残量が無い可能性があります。	充電を行ってください。
		故障の可能性があります。	ご使用を中止し、販売店又は弊社までお問い合わせください。
②	充電できない	充電プラグが正しく充電入力ジャックに接続されていない可能性があります。	DC12V/24V充電アダプター又はAC100V充電アダプターの充電プラグを正しく充電入力ジャックに接続してください。
		本体内蔵のリチウムイオンバッテリーに異常がある可能性があります。	ご使用を中止し、販売店又は弊社までお問い合わせください。
③	残量レベル表示ランプが3つ以上点灯しているにもかかわらず、エンジン始動できない	バッテリー接続クリップが正しく確実に車載バッテリーに接続されていない可能性があります。	バッテリー接続クリップを正しく確実に車載バッテリーに接続してください。
		車載バッテリーが劣化している可能性があります。	車載バッテリーの点検、又は交換をお勧めします。
④	本体が膨らむ、すぐに熱くなる	本体内蔵のリチウムイオンバッテリーに異常がある可能性があります。	ご使用を中止し、販売店又は弊社までお問い合わせください。
⑤	ジャンプスタート表示ランプが点滅する	バッテリー接続クリップの赤と黒を逆に接続している可能性があります。	バッテリー接続クリップをはずし、再度バッテリー接続クリップを正しく確実に車載バッテリーに接続してください。
		バッテリー接続クリップがショートしている可能性があります。	バッテリー接続クリップを接続し直し、バッテリー電圧に電圧切替スイッチを合わせてください。
		バッテリー電圧と電圧切替スイッチが合っていない可能性があります。	バッテリー接続クリップを接続し直し、バッテリー電圧に電圧切替スイッチを合わせてください。

※ その他、原因や異常箇所が判らない場合は使用を中止して、販売店又は弊社までご相談ください。

※ 本製品は業務用及び医療用として使用できません。

⑬ 製品仕様

バッテリータイプ	リチウムイオンバッテリー
バッテリー容量	24000mAh
ジャンプスタート出力	DC12V/400A(最大)、DC24V/600A(最大)2秒以内
USB出力	DC5V/2A A端子
LEDライト	高輝度ホワイト色LED、アンバー色LED
本体充電方式	AC100V充電アダプター (DC14V 1A)、DC12V/24V充電アダプター
保護機能	短絡保護機能、逆接保護機能、逆流防止機能、電圧保護機能、過電流保護機能
バッテリー接続クリップコードの長さ	約380mm
AC100V充電アダプターコードの長さ	約950mm
DC12V/24V充電アダプターコードの長さ	約900mm
本体サイズ	約210(W)×240(H)×58(D)mm
重さ	約1.6kg(本体のみ)